



## 2020年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年12月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社クスリのアオキホールディングス

コード番号 3549 URL <http://www.kusuri-aoki-hd.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青木宏憲

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部門担当兼経営企画室長 (氏名) 八幡亮一 TEL 076-274-6115

四半期報告書提出予定日 2019年12月27日 配当支払開始予定日 2020年1月31日

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2020年5月期第2四半期の連結業績（2019年5月21日～2019年11月20日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年5月期第2四半期	146,435	19.8	6,629	△2.8	6,823	△2.7	4,889	△5.1
2019年5月期第2四半期	122,217	13.7	6,819	17.7	7,012	14.0	5,150	19.5

（注）包括利益 2020年5月期第2四半期 4,915百万円（△3.8%） 2019年5月期第2四半期 5,108百万円（18.0%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年5月期第2四半期	155.08	155.07
2019年5月期第2四半期	163.46	163.39

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年5月期第2四半期	149,923	59,126	39.4
2019年5月期	136,210	54,443	39.9

（参考）自己資本 2020年5月期第2四半期 59,096百万円 2019年5月期 54,395百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年5月期	—	9.00	—	9.00	18.00
2020年5月期	—	10.00	—	—	—
2020年5月期（予想）	—	—	—	10.00	20.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2020年5月期の連結業績予想（2019年5月21日～2020年5月20日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	300,000	19.6	12,524	△11.5	12,900	△11.8	9,309	△12.6	295.29

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有  
業績予想の修正については、本日（2019年12月12日）に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年5月期2Q	31,531,560株	2019年5月期	31,524,260株
② 期末自己株式数	2020年5月期2Q	190株	2019年5月期	172株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年5月期2Q	31,526,983株	2019年5月期2Q	31,507,912株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2019年5月21日～2019年11月20日)におけるわが国経済は、企業収益・雇用環境の改善を背景に、景気は引き続き回復基調で推移いたしました。一方、米中間の通商問題を背景とした中国経済の成長鈍化、輸出や国内生産の弱さの継続など、先行きは不透明な状況が続いております。

ドラッグストア業界におきましては、激しい出店競争や価格競争に加え、M&Aによる寡占化や他業種からの参入により厳しさが増し、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような環境の中、当社グループは、「健康と美と衛生を通じて、社会から期待される企業作りを目指します。」という理念の下、地域のお客様に支持される売場づくりに努めるとともに、既存店の活性化に注力いたしました。

店舗の新設につきましては、ドラッグストアを、石川県に5店舗、富山県に3店舗、福井県に1店舗、新潟県に1店舗、長野県に1店舗、群馬県に4店舗、埼玉県に4店舗、栃木県に5店舗、茨城県に4店舗、千葉県に1店舗、岐阜県に4店舗、愛知県に3店舗、三重県に3店舗、滋賀県に3店舗、京都府に1店舗、福島県に2店舗の合計45店舗の出店を行い、さらなるドミナント化を推進いたしました。

また、ドラッグストア併設調剤薬局を、石川県に2薬局、富山県に4薬局、福井県に1薬局、新潟県に1薬局、群馬県に2薬局、埼玉県に4薬局、栃木県に1薬局、茨城県に2薬局、千葉県に2薬局、岐阜県に2薬局、愛知県に2薬局、三重県に1薬局、静岡県に1薬局、滋賀県に2薬局、京都府に1薬局、福島県に2薬局の合計30薬局を新規に開設いたしました。

一方、ドラッグストア1店舗(スクラップ&ビルドによる退店)を閉店いたしました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の当社グループの店舗数は、ドラッグストア579店舗(内調剤薬局併設269店舗)、調剤専門薬局6店舗の合計585店舗となっております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高1,464億35百万円(前年同期比19.8%増)、営業利益66億29百万円(同2.8%減)、経常利益68億23百万円(同2.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益48億89百万円(同5.1%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は1,499億23百万円となり、前連結会計年度末に比べ137億13百万円増加いたしました。主な増加要因は、新規出店等による建物及び構築物の増加58億64百万円、商品の増加50億3百万円、現金及び預金の増加16億92百万円によるものであり、主な減少要因は建設仮勘定の減少11億29百万円によるものであります。

負債合計は、907億96百万円となり、前連結会計年度末に比べ90億30百万円増加いたしました。主な増加要因は、支払手形及び買掛金の増加57億34百万円、新規出店の設備投資を用途とする長期借入金(1年以内返済を含む)の増加12億80百万円によるものであり、主な減少要因は、賞与引当金の減少11億11百万円によるものであります。

純資産合計は591億26百万円となり、前連結会計年度に比べ46億83百万円増加いたしました。また、自己資本比率は39.4%となっております。

## (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)の四半期末残高は16億92百万円増加し、98億26百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、98億6百万円の資金増加となりました。主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益68億12百万円、仕入債務の増加57億34百万円、減価償却費29億79百万円等であり、主な減少要因は、たな卸資産の増加50億3百万円、法人税等の支払額21億84百万円等であります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、86億82百万円の資金減少となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出77億21百万円等であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、5億68百万円の資金増加となりました。主な増加要因は、長期借入れによる収入40億円であり、主な減少要因は、長期借入金の返済による支出27億19百万円等であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、最近の業績動向を踏まえ、2019年7月4日に公表いたしました業績予想数値を修正いたしました。

詳細については、本日(2019年12月12日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年5月20日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年11月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,133	9,826
売掛金	3,207	2,981
商品	32,123	37,126
未収入金	8,734	9,847
その他	107	110
貸倒引当金	△50	△51
流動資産合計	52,257	59,840
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	59,174	65,038
土地	2,121	2,121
リース資産(純額)	3,587	4,130
建設仮勘定	3,003	1,874
その他(純額)	3,699	3,484
有形固定資産合計	71,587	76,648
無形固定資産	925	1,053
投資その他の資産		
敷金及び保証金	5,383	5,689
その他	6,056	6,691
投資その他の資産合計	11,440	12,380
固定資産合計	83,952	90,082
資産合計	136,210	149,923

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年5月20日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年11月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	32,977	38,711
1年内返済予定の長期借入金	5,289	5,591
未払法人税等	2,525	2,448
賞与引当金	1,111	—
ポイント引当金	3,368	4,063
未払金	6,917	7,077
その他	1,524	2,904
流動負債合計	53,714	60,797
固定負債		
長期借入金	20,998	21,977
役員退職慰労引当金	183	197
リース債務	3,003	3,512
資産除去債務	3,838	4,283
その他	27	28
固定負債合計	28,051	29,998
負債合計	81,766	90,796
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,127	1,162
資本剰余金	2,135	2,169
利益剰余金	51,090	55,696
自己株式	△1	△1
株主資本合計	54,352	59,027
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	43	69
その他の包括利益累計額合計	43	69
新株予約権	48	29
純資産合計	54,443	59,126
負債純資産合計	136,210	149,923

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年5月21日 至2018年11月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年5月21日 至2019年11月20日)
売上高	122,217	146,435
売上原価	87,628	106,887
売上総利益	34,589	39,547
販売費及び一般管理費	27,769	32,918
営業利益	6,819	6,629
営業外収益		
受取利息	15	17
受取配当金	1	1
受取手数料	120	137
賃貸収入	28	29
固定資産受贈益	39	33
その他	43	53
営業外収益合計	250	273
営業外費用		
支払利息	34	40
賃貸収入原価	17	22
その他	6	17
営業外費用合計	58	79
経常利益	7,012	6,823
特別利益		
固定資産売却益	0	—
新株予約権戻入益	—	6
特別利益合計	0	6
特別損失		
固定資産売却損	0	1
固定資産除却損	0	16
減損損失	61	—
特別損失合計	62	17
税金等調整前四半期純利益	6,950	6,812
法人税、住民税及び事業税	1,887	2,163
法人税等調整額	△87	△239
法人税等合計	1,800	1,923
四半期純利益	5,150	4,889
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,150	4,889



(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年5月21日 至 2018年11月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年5月21日 至 2019年11月20日)
四半期純利益	5,150	4,889
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△42	26
その他の包括利益合計	△42	26
四半期包括利益	5,108	4,915
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,108	4,915
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年5月21日 至 2018年11月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年5月21日 至 2019年11月20日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	6,950	6,812
減価償却費	2,588	2,979
減損損失	61	—
新株予約権戻入益	—	△6
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,101	△1,111
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1	1
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	11	14
ポイント引当金の増減額(△は減少)	2	695
受取利息及び受取配当金	△17	△19
支払利息	34	40
固定資産除却損	0	16
固定資産売却損	0	1
固定資産売却益	△0	—
売上債権の増減額(△は増加)	263	226
たな卸資産の増減額(△は増加)	△3,997	△5,003
仕入債務の増減額(△は減少)	1,519	5,734
その他	1,185	1,617
小計	7,500	11,998
利息及び配当金の受取額	10	1
利息の支払額	△34	△40
法人税等の支払額	△2,677	△2,184
法人税等の還付額	—	32
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,798	9,806
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	—	△113
有形固定資産の取得による支出	△6,752	△7,721
有形固定資産の売却による収入	0	0
無形固定資産の取得による支出	△92	△154
敷金及び保証金の差入による支出	△372	△328
敷金及び保証金の回収による収入	0	0
建設協力金の支払による支出	△348	△294
その他	△34	△70
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,599	△8,682
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	2,000	4,000
長期借入金の返済による支出	△2,407	△2,719
リース債務の返済による支出	△441	△473
自己株式の取得による支出	△0	△0
新株予約権の行使による株式の発行による収入	68	44
配当金の支払額	△251	△283
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,032	568
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,833	1,692
現金及び現金同等物の期首残高	13,240	8,133
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,406	9,826

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

当社グループは医薬品・化粧品等の小売事業という単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 3. 補足情報

当社グループは、医薬品・化粧品等の小売業という単一セグメントであるため、仕入実績は商品部門別に、販売実績は商品部門別及び地域別に記載しております。

## ① 仕入実績

当第2四半期連結会計期間及び当第2四半期連結累計期間の仕入実績を商品部門別に示すと、次のとおりであります。

区分	当第2四半期連結会計期間 (自 2019年8月21日 至 2019年11月20日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2019年5月21日 至 2019年11月20日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
ヘルス	5,509	9.5	10,039	8.9
ビューティ	9,494	16.4	18,519	16.3
ライフ	38,454	66.4	76,111	67.1
調剤	4,489	7.7	8,712	7.7
合計	57,948	100.0	113,383	100.0

(注) 1. 上記の金額は、物流益等(店舗への直送受託収入から直送委託費用を控除した物流益及び発注にかかるデータ収入)を控除しておりません。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3. ヘルス、ビューティ、ライフ、調剤の主な取扱品目は以下のとおりであります。

ヘルス …医薬品、ビタミンサプリメントやダイエットサプリメント等の健康食品、救急用品や健康管理用品等の医療用品

ビューティ…カウンセリング化粧品、洗顔料等のフェイスクケア商品、ボディソープ等のボディケア商品、シャンプー等のヘアケア商品、歯磨等のオーラルケア商品

ライフ …菓子・飲料等の食品、オムツ等のベビー関連商品、介護用品、生理用品、洗剤、家庭用品、ペットフード、靴下や肌着等の衣料用品、家電用品

調剤 …薬局にて処方する医療用医薬品

## ② 販売実績

当第2四半期連結会計期間及び当第2四半期連結累計期間の販売実績を商品部門別に示すと、次のとおりであります。

区分	当第2四半期連結会計期間 (自 2019年8月21日 至 2019年11月20日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2019年5月21日 至 2019年11月20日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
ヘルス	8,080	10.9	15,790	10.8
ビューティ	12,297	16.6	24,677	16.8
ライフ	47,070	63.4	92,821	63.4
調剤	6,777	9.1	13,145	9.0
合計	74,225	100.0	146,435	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ③ 地域別販売実績

当第2四半期連結会計期間及び当第2四半期連結累計期間の販売実績を地域別に示すと、次のとおりであります。

区分	店舗数(店)	当第2四半期連結会計期間 (自 2019年8月21日 至 2019年11月20日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2019年5月21日 至 2019年11月20日)	
		金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
北陸	192	31,149	42.0	62,302	42.5
信越	83	10,481	14.1	20,935	14.3
関東	167	17,123	23.1	33,207	22.7
東海・近畿	138	15,034	20.2	29,233	20.0
東北	5	435	0.6	755	0.5
合計	585	74,225	100.0	146,435	100.0

(注) 1. 店舗数は当第2四半期連結会計期間末現在のものです。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。